

略年表・付表

熊本大学略年表

年 月 日	事 項
20. 7. 1	熊本市空襲により熊本医科大学大部分及び熊本薬学専門学校焼失
8. 10	熊本市空襲により熊本師範学校男子部、校内寮の3分の2焼失、附属小学校、銃撃を受く
11 └ 12	医大、城内へ移転、医科大学附属病院、病棟の一部を藤崎台陸軍病院跡に移転し藤崎台分室と称す
21. 4. ー	学都熊本市の実現を目指し、熊本医大の帝国大学昇格運動が市内在住有識者の間で進む
夏ごろ	田中文部大臣、大学教育の新構想を発表
10. ー	大学設立基準設定協議会発足
12. 13	熊本医科大学附属病院復旧促進期成会の建議
12. 14	県議会において総合大学設置の建議
22. 2. 24	学制改革審議委員会発足（知事以下50名）、単独の熊本教育大学創設を決議
3. 31	「教育基本法」「学校教育法」を公布
5. 25	熊本薬学専門学校、現地での復興を決し復興期成会を組織（会長 藤田穆）
7. 8	「大学基準」が大学基準協会により制定さる
7. 11	熊本市議会、国立総合大学創立建議案を満場一致で決議
7. 22	熊本総合大学期成会発足（会長 桜井県知事）
7. 25	県議会、総合大学設置に関し機宜の方策を早急に講じるよう県に建議
8. 22	総司令部、追放教員11万名を発表
11. 4	「東京新聞」、官立大学10校を除く高等教育機関の地方移譲及びその延長に文部省廃止計画のあることを報ず
11. 7	熊本教育大学設置準備会結成（会長 桜井知事）
11. ー	体質医学研究所、九品寺の校舎を附属病院に譲渡し、城内二の丸の旧熊本予備士官学校跡に移転
12. 16	大学設置委員会発足
12. 26	教育刷新委員会、大学の地方移譲に反対を決議
23. 1. ー	C I E、文部省、大学などの地方移譲を断念
2. 10	昭和23年度官立高等専門学校進学適性検査を一斉に実施
2. 23	総合大学誘致のための初の協議会を五高で開催
3. 3 └ 4	各校代表者上京し、文部省・GHQ・C I Eを中心に熊本総合大学誘致運動を行う
3. 14	新市街朝日館で熊本総合大学設置運動県民大会
3. 19 └ 24	県議、市議団一行10名、大分・宮崎・鹿児島にて総合大学設置への協力を求む
3. 24	総合大学誘致運動展開のため東京における実行委員会を結成（衆参両院議員、知事、議長ら、委員長は小畑惟清）

年 月 日	事 項
23. 3. 29	文部省, 教員養成はすべて大学で実施する旨を発表
5. 12	熊本総合大学設置準備事務局発足
6. 4	熊本総合大学の具体案を期成会満場一致で承認(6月1日付熊本大学設置認可申請書)
6. 22	文部省, 国立大学設置に関する11原則を発表
11. 3 } 4	大学設置委員会による熊本大学実地調査
11. 19	教育刷新委員会, 文部省の米国式大学法試案に反対決議
24. 1. 17	熊本総合大学期成会募金委員会第1回総会開催
1. 31	大学進学適性検査行われる
3. 18	大学設置委員会, 新制大学94校(国立69, 公立4, 私立21)を決定答申
3. 24 } 30	熊本総合大学設立学生委員会(医大・五高・薬専・工専・師範演劇部共催)による県民啓蒙演劇大会の県内巡回
5. 31	熊本大学設置正式認可
" "	鰐淵健之, 熊本大学学長事務取扱, 兼ねて医学部長兼熊本医科大学学長に補せらる
" "	美作小一郎, 熊本大学事務局長に補せらる
" "	旧女子師範内坪井寄宿舎, 熊大教育学部女子寮となる(家庭寮)
6. 1	熊本大学創設事務開始(医学部構内に事務局)
6. 9	熊本総合大学設置準備委員会及び事務局閉鎖
6. 29	初の合格者発表(1,201人が合格)
7. 13	熊本大学協議委員会, 目的及び委員の決定
8. 8	本部事務局, 医大より工学部へ移転
8. 31	厚生補導部を熊本大学学生部と改称
9. 1	第1回入学式
9. 28	一般教養協議会及び補導協議会の目的及び委員の決定
11. 15	開学記念式(於五高講堂)
11. 18	開学記念講演会(市公会堂)
12. 19	学長選考委員会開催(学長候補者に鰐淵氏を推薦)
25. 1. 11	高瀬文部大臣, 視察のため来学
1. 18	鰐淵健之, 熊本大学学長に補せらる
1. 25	一般教養委員会発足
1. 30	第五高等学校最後の卒業式
一. 一	文部省, 大学設置審議会に第九特別委員会を設置
2. 17	学則委員会発足
2. 20	理学部構内に学生集会所及び学生食堂を開設
2. 28	医学部附属病院第3病棟, 第4病棟及び炊事場竣工
3. 18	医大附属医学専門部, 本年度で廃止のため解散式を挙行(卒業式は20日)
3. 31	第五高等学校及び熊本医科大学専門部は廃止
3. 一	熊本大学バッヂ制定

年 月 日	事 項
25. 4. 1	熊本大学教員適格審査委員を発令
4. 20	C I E顧問イールス, タイバー, 熊大講堂で全教官・学生に対し講演
6. 15	図書館評議会, 図書館委員会発足
6. 20	天野文相, 新制国立大学のうち体制の不備のところは2年制にする改革構想を表明
6. 25	東光原に期成会予算による教養教室新築着工
7. 6	法文学部寮で集団赤痢
7. 13	国立大学協会創立
7. 20	熊本大学学則制定
9. 21	熊大教育学部附属小学校で特殊教育を開始
10. 23	教養教室竣工式
11. 20	内坪井(旧女子師範)寄宿舎に教育学部男子寮が京町より転入, 修友寮と命名
11. 21	医学部附属病院第1病棟竣工(熊本医大復興期成会寄付による)
26. 1. 31	教育学部長に広島大学教授内藤匡氏就任
" "	薬学部薬効学教室竣工
3. 1	熊本師範学校, 青年師範学校卒業式
3. 10	熊本薬学専門学校, 最後の卒業式(11日専門課程終了式)
3. 15	熊本工業専門学校, 同附設工業教員養成所卒業式
3. 28	医学部附属病院第4病棟・第5病棟及び看護婦宿舍浴場竣工
3. 31	薬学部実験室及び衛生化学教室竣工
4. 1	医学部附属厚生女学部を医学部附属看護学校と改称
" "	熊本師範学校附属小学校, 同中学校, 同幼稚園を教育学部附属小学校, 同中学校, 同幼稚園と改称
6. 15	厚生補導協議会発足
8. 10	一般教養教室竣工(熊本大学期成会寄付)
27. 5. 29	医学部附属病院中の3病棟第1期工事竣工
6. 8	理学部附属臨海実験所開所式
11. 15	一般教養部第4教室竣工
28. 2. 15	医学部附属病院中の3病棟, 第2期工事竣工
2. 20	一般教養部第5教室竣工(21日落成式)
3. 25	新制大学第1回卒業式(卒業生503名内女子10名, 修了生162名内女子66名)
4. 1	医学部「生理学第二」講座を増設
" "	医学部附属助産婦学校に助産科正式設置認可「沿革」
4. 23	熊本大学学長選考基準制定, 学部長選考基準制定
5. 25	創立後初の学長選で鰐淵学長再任
6. 26	大洪水に見舞われ, 工学部, 教育学部坪井教室, 医学部附属病院に被害を受く (職員の罹災者555名, 学生の罹災者死亡3名, 行方不明3名)
" "	水害対策協議会発足
7. 24	熊本大学評議会規程制定
10. 26	6.26水害遭難学生慰霊祭
11. 1	第五回開学記念式

年 月 日	事 項
29. 3. 24	第2回卒業式(卒業者594名内女子24名, 修了者203名)
" "	旧制熊本医科大学最後の卒業式
3. 25	理学部化学教室竣工
" "	教育学部教室(黒髪)竣工
3. 30	学生寮第4寮, 移築竣工「沿革」(「庶務課調査係」では3. 31 元熊本短大土地・建物を学生寮として購入, 第1期(第1. 3寮)は28年3月27日, 第2期分(第2. 3寮)は28年12月22日)
3. 31	理学部附属臨海実験所認可
" "	医学部附属助産婦学校認可
4. 1	薬学専攻科設置認可
" "	工学専攻科設置認可
4. 9	東光原に建設の学生ホール起工式
5. 10	工学部無線実験局開設認可
5. 一	附属病院, 整形外科設置, 診療開始
8. 13	東光会館竣工(16日落成式, 期成会寄付による)
10. 14	教育学部学舎建築地鎮祭
11. 1	創立5周年記念式及び記念行事開催
11. 8	熊大体質医学研究所15周年記念式典
12. 15	薬学部薬剤学教室竣工
30. 1. 20	医学部進学課程設置認可
1. 30	教育学部附属中学校校舎(京町)竣工
2. 10	教育学部美術工芸教室竣工(期成会寄付による)「沿革」(「期成会事業経過」では1月25日)
2. 28	教育学部家政教室及び音楽教室(黒髪町)竣工「沿革」(「庶務課調査係」では3月28日)
3. 20	教育学部職業科教室京町教室本館移築竣工, 工作教室竣工
3. 25	理学部物理教室竣工
3. 30	医学部附属病院第1期工事(外来診療室新館)竣工
4. 1	医学部「病理学第二」講座増設
4. 7	理学部附属臨海実験所採集船「まえしま」進水
7. 1	熊大大学院医学研究科博士課程設置認可
" "	理学専攻科設置認可
" "	工学部建築学科設置認可
" "	熊本大学大学院委員会発足
9. 24	医学部附属病院外来診療所第2期工事着工
31. 6. 2	附属図書館起工式
6. 5	医学部附属病院外来診療所第2期工事竣工「沿革」(「庶務課調査係」では3月28日)
6. "	工学部採鋳冶金教室第1期工事竣工「沿革」(「庶務課調査係」では3月28日)
7. 25	理学部第2生物, 第3地学教室移転

年 月 日	事 項
31. 10. 一	水俣市沿岸地方の奇病について医学部はマンガン中毒と考え経路追究
12. 27	教育学部、新南部に実習農場購入
32. 1. 25	熊本大学放射性同位元素研究会発足
2. 28	附属図書館第1期工事竣工、3月2日落成式
3. 18	女子寄宿舎、修友寮より京町に転出
3. 25	医学部附属病院外来診療棟第3期工事竣工
" "	工学部採鉱冶金教室第2期工事竣工
4. 12	附属図書館新館移転、開館
" "	水俣市議会奇病対策委員会は奇病と排水との関係究明を熊大に依頼
5. 26	鰐淵健之、学長に再任
6. 19	黒髪地区に市と交換による土地及び建物取得（教育学部東教室）
8. 6	医学部基礎教室第1期工事着工、24日起工式
33. 2. 20	教育学部修友寮で季節はずれの集団赤痢発生
3. 20	医学部基礎教室第1期工事竣工
3. 24	工学部採鉱冶金教室第3期工事竣工
3. 31	法文学部に専攻科設置（定員20名）
4. 1	法文学部法学科に「民法法第二」増設
9. 7	旧制五高70周年記念事業の一環として建てられた「第五高等学校跡」（講堂前広場）、「竜南回顧碑」（竜田山）除幕式
10. 28	熊本大学協議会発足
34. 1. 14	熊本大学大学院学則制定、学位規則制定
3. 20	医学部基礎教室第2期工事竣工
3. 27	医学部附属看護学校校舎及び寄宿舎竣工
3. 31	工学部採鉱冶金学科が鉱山工学科（入学定員40名）、金属工学科（入学定員40名）分離増設
" "	教育学部2年課程60名減に伴い、4年課程の人数調整
" "	体質医学研究所に気質学研究部設置
4. 1	法文学部法学科、民法法を「民法第一」「民法第二」として設置
4. 11	学長候補者選考の推薦委員会開催、法文学部委員の緊急動議を否決、候補者5名推薦
" "	教職員組合は緊急執行委員会開催
4. 15	法文学部、学長選挙協議会学長選延期を申し入れ、容れられねば選挙ボイコットを表明
4. 17	法文学部、学長選挙不参加声明書を出す
" "	法文学部、教育学部自治会より、学園自治の危機に際して訴えるとのビラを学生に配付
4. 18	学長選挙、決戦投票の結果本田氏を選出、法文学部教官46名全員棄権
4. 23	日本学術会議第28回総会最終日、青木得三学問思想の自由委員会委員長、熊大学長選で選挙干渉があったとして声明書提出提案、討論の末取り下げ
4. 25	本田氏、熊大学長就任を正式受諾（正式発令は5月26日）

年 月 日	事 項
34. 5. 2	県国体準備事務局では藤崎台に野球場建設のため、藤崎台分院の移転を34年度中に実施するよう熊大に要請
7. 22	水俣病の原因研究報告会にて、熊大医学部文部省科学研究班は有機水銀説が有力と結論
10. 30	安保改定統一行動・熊大生決起大会後、市内をデモ
11. 5	熊大10周年記念式典挙行
12. 15	評議員に、附属病院長及び附属図書館長を加える
35. 2. 25	図書館協議会発足
3. 3	養護学校教員養成課程半年課程、1年課程35年度設置通知
3. 25	医学部基礎教室第3期工事竣工
" "	理学部実験室・研究室1号館新営工事竣工
3. 31	熊本医科大学廃止
4. 1	法文学部法学科に「社会学」「法史学」「国際法」を増設
5. 19	熊大生安保改定批准阻止大会及び市内デモ
5. 29	修友寮を黒髪町留毛の学生寮に合併、移転完了とともに修友寮閉鎖
5. 30	図書館委員会発足
6. 14	安保をめぐる政治問題を話し合う熊大教官研究集会、熊大図書館で開催
6. 16	熊本市内の各大学自治会は内閣打倒、国会解散、警察の不当弾圧への抗議集会及びデモ
6. 17	熊大自治会、国会での女子学生死亡事件に抗議する集会、のち市内をデモ行進
6. 18	安保阻止で熊大生を含む学生1,300人が自民党県連前に座り込む
7. 25	ラジオアイソトープ総合研究室が医学部附属病院内に建設され、開所式挙行
10. 22	天皇・皇后本学行幸啓
10. 27	学寮運営委員会発足
11. 5	薬学部創立75周年式典を薬学部講堂にて挙行
36. 1. 31	工学部金属工学科増築工事竣工
3. 20	医学部臨床講義室及び附属病院病棟竣工
3. 25	理学部実験室・研究室増築工事竣工
4. 1	学生部次長制に改組
" "	法文学部文学科の5講座を「独文学」「仏文学」「中国学」「言語学」の4講座に改組
" "	薬学部製薬学科「薬効学」を「薬物学」と改称
" "	工学部に生産機械工学科設置
6. 一	附属病院皮膚泌尿器科、皮膚科と泌尿器科に分離
7. 25	附属図書館第二期工事（書庫）竣工
10. 一	熊本大学期成会解散
11. 11	第1回熊大教職員園遊会開催
12. 15	医学部附属病院段山分室廃止
37. 1. 一	各学部自治会を解散させ学友会を結成という大学側の動きに、学生自治会側は反対
3. 20	医学部基礎教室及び体質医学研究所増築工事竣工

年 月 日	事 項
37. 3. 20	工学部生産機械工学科, 実験室竣工
3. 27	理学部附属臨海実験所実験室新築工事竣工
4. 1	教養委員会発足
" "	法文学部法学科「憲法及び行政法」, 「憲法」「行政法」に分離
" "	理学部物理学科に「物理学第四」を, 化学科に「化学第四」を設置
" "	薬学部製薬学科「薬物学」を薬剤学科へ入替
4. 27	医学部基礎医学教室(一部)及び体質医学研究所(全部)の本建築完成, 城内二の丸より本荘地区へ移転完了
5. 5	理学部臨海実験所開設10周年記念式
5. 16	医学部体研新営移転披露式
— —	養護教諭養成(1年課程)開設(38.3.8養護教諭養成機関として正式に指定さる)
38. 2. 16	入鹿山工学部教授, 学会で水俣病の原因物質は有機水銀化合物と発表
2. 20	工学部生産機械工学科増築工事竣工
3. 21	工学部工業技術研究所落成式及び工学部創立65周年記念式典「学報」(「庶務課調査係」では38年8月30日)
3. —	細川家文書, 熊大に移管さる
3. —	薬学部放射同位元素研究室竣工
4. 1	国立学校設置法の一部改正により各学部の改組及び講座・学科目, 研究部門の名称変更行わる
" "	法文学部法学科, 哲学科, 文学部の学科目名改称
" "	教育学部, 小学校教員養成課程, 中学校教員養成課程, 養護学校教員養成課程の3課程となり, 学科目名を改称, 及び教育専攻科設置
" "	理学部数学科, 物理学科, 化学科, 地学科, 生物学科の学科目改称
" "	薬学部製薬学科の学科目改称
" "	工学部電子工学科増設, 工業化学科の学科目名改称, 共通講座の学科目名改称
" "	体研研究部門, 病理学, 形態学, 臨床学, 生理学, 気質学と名称変更(体研概要では3月20日)
4. 26	学長本田弘人氏, 学長に再任
4. 31	学生寮10周年記念祭(～6.2まで)
9. 2	文部省委嘱による38年度薬学開放講座(～16日まで)
11. 11	一般教育運営協議会発足
39. 2. 22	構内の小泉八雲・夏目漱石の記念碑除幕式
2. 25	国立大学の学科及び課程並びに講座及び学科目に関する省令により, 本学は次のとおり定められた(38.4.1より適用)
	法文学部 4学科 26学科目 理 学 部 5学科 16学科目
	教育学部 3課程 43 " 医 学 部 1学科 27講座
	薬 学 部 2学科 9 " 一般教育等 22学科目
	工 学 部 9学科 36 "
2. 27	電子計算機室運営委員会発足
3. 20	医学部附属病院中央診療棟竣工

年 月 日	事 項
39. 3. 30	大学院薬学研究科設置（4月1日より施行）
4. 1	教養部設置，教養部運営協議会発足
" "	評議員に教養部長及び教養部から選出された委員を加える
" "	教育学部，「美術理論・美術史」の学科目増設
" "	医学部と「解剖第三」講座増設
" "	工学部と「電子計測工学」の学科目新設，生産機械工学科の「精密鋳造及び溶接・塑性加工・自動制御及び計測」の学科目を「切削加工学・鋳造及び溶接工学・塑性加工学・制御及び計測工学」の学科目に改組
" "	事務局に庶務部・経理部設置
" "	医学部附属衛生検査技師学校設置
4. 20	電子計算機室（工業技術研究所内）披露式・開所式
4. —	附属病院に中央検査部並びに中央手術部設置
9. 1	医学部附属病院中央診療棟業務開始
11. 7	熊大15周年記念園遊会
40. 1. 23	教育学部附属小学校に新校舎竣工，3月9日落成式
3. 20	工学部電気・電子・建築工学科実験室・研究室新営工事竣工
3. 25	薬学部薬剤・製薬学科研究棟竣工，薬学部放射性同位元素研究室増築工事
" "	学生会館第1期工事竣工
3. 26	入学試験学力検査実施教科専門委員会発足
3. 31	教育学部附属養護学校設置（4月1日施行）
" "	大学院工学研究科設置
" "	医学部附属診療エックス線技師学校設置
" "	工学部に合成化学科増設
" "	教育学部に「異常児の病理」の学科目増設
" "	医学部に「麻酔学」講座増設
" "	薬学部薬剤学科に「生化学」講座増設
" "	工学部に電子工学科に「応用電子工学」講座増設
" "	工学部鉱山工学科を資源開発工学科に改組
4. 1	医学部附属病院に体研小児科設置
4. 14	附属養護学校開校式
5. 23	嘉納治五郎記念碑除幕式
5. 25	本田弘人氏任期満了により学長退職
5. 26	第3代学長に柳本武工学部教授就任
6. 1	運営委員のメンバー問題等で，開館遅延の学生会館ようやく開館
8. 31	医学部臨床研究棟及び附属病院管理棟竣工
8. —	附属病院内の体研小児科診療開始
10. 24	教育学部附属小学校創立90周年記念式典挙行
12. 10	教育学部附属中学校体育館竣工
41. 2. 21	第1回熊本大学養護教諭養成所設置準備委員会開催
2. 28	学生会館第2期工事竣工

年 月 日	事 項
41. 3. 10	教養部講義・実験室（A棟）竣工
" "	薬学部実験・研究室竣工「沿革」（「部局史」では3月15日）
3. 15	教育学部実験・研究室竣工「沿革」（「部局史」及び「概要」では5月に完成）
" "	工学部実験・研究室竣工
3. 20	附属小学校体育館竣工
4. 1	工業技術研究所，工学研究機器センターとなり工学部の附属研究施設として認可
" "	医学部に中毒研究施設生化学部門設置
" "	大学院理学研究科修士課程設置
" "	教育学部に特別教科（看護）教員養成課程設置
" "	教育学部「理科教育」「内科系看護学」の2学科目増設
" "	理学部生物学科「動物学」を，「動物分類学・形態学」及び「動物生理・生化学」に改む
" "	薬学部薬剤学科「生薬化学」を「薬品物理化学」講座に改む
" "	工学部工業化学科「高分子化学」を「工業物理化学」講座に改正，合成化学科に「高分子合成化学」「有機合成化学」講座を新設
4. 28	熊本大学放射性同位元素委員会発足
4. 30	柳本学長記者会見で女子入学者を制限する方策を考えたいと発言，女子学生規制問題が全国的に話題を呼ぶ
5. 28	養護教諭養成所開所式及び第1回入学式を挙行
6. 28	工学部管理部の工学部新館移転に伴い，学長・局長・庶務部長各室と庶務部，元工学部管理部あとへ移転（移転作業～30日まで）
7. 17	法文学部で開放講座はじまる
10. 16	附属臨海実験所実験室及び動物飼育室竣工
10. 19	指定図書制度実施対策校に指定され，附属図書館2階を指定図書室として開室
10. 20	附属病院第5病棟・第3病棟（ともに内科，鉄筋コンクリート6階建）竣工
10. 31	法文学部研究室・講義室竣工
11. 1	開学記念日の学園祭を熊大祭と改称し，5日間黒髪地区にて開催
11. 10	教養部研究室・講義室（B棟）竣工
11. 28	熊大女子同窓生ら，学長の女子入学規制発言撤回を求める抗議文と署名提出
12. 9	熊大に生活協同組合誕生
42. 1. 16	熊大医学部水俣病研究班に41年度「朝日賞」文化賞が贈らる
2. 15	教育学部講義室竣工
3. 10	附属中学校教室竣工
" "	附属病院外来診療棟1階増築工事竣工
" "	附属病院に麻酔科が設置され外来診療開始
3. 25	黒髪地区放射性同位元素研究室竣工
" "	工学部工業化学科，合成化学科実験研究室及び共同講義室（2階建）竣工
3. 31	薬学部研究実験室竣工（「部局史」では3月28日）
4. 1	大学院工学研究科に電子工学専攻が増設
4. 22	工学部化化学科に「反応工学」講座増設

年 月 日	事 項
42. 4. 22	工学部工業化学科「化学工学」を「放射能及び分析化学講座」に改む
5. 31	教育学部に「国語科教育」「社会科教育」及び「英語科教育」の学科目増設
" "	医学部に「内科第三」講座増設
" "	工学部共通講座に「工業数学第一」講座増設
" "	教育学部附属養護学校に高等部設置
" "	体研に、小児体質学研究部門を設置（「体研概要」では6月1日）
" "	昭42文部省訓令20号により、本学の事務局等の部及び課が次のように定められた <div style="display: flex; align-items: center; margin-left: 40px;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 5px;">{</div> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 10px;"> <div style="text-align: center;">庶務部</div> <div style="text-align: center;">庶務課</div> <div style="text-align: center;">人事課</div> <div style="text-align: center;">学生部</div> <div style="text-align: center;">学生課</div> <div style="text-align: center;">厚生課</div> <div style="text-align: center;">事務局</div> <div style="text-align: center;">経理部</div> <div style="text-align: center;">主計課</div> <div style="text-align: center;">経理課</div> <div style="text-align: center;">附属病院事務局</div> <div style="text-align: center;">管理課</div> <div style="text-align: center;">業務課</div> <div style="text-align: center;">施設部</div> <div style="text-align: center;">企画課</div> <div style="text-align: center;">施設課</div> </div> </div>
6. 16	昭42文部省訓令23号により、本学の附属病院18診療科の名称定まる
" "	同24号により、本学の臨床検査等に関する4部の名称定まる
6. 20	学生部委員会発足
6. 21	学生寮炊事婦の公務員化を要求し、12日からハンスト中の女子学生2人倒れる
7. 1	評議員に学生部長を加える
10. 9	旧制五高80周年記念祭举行
11. 27	附属臨海実験所教官宿舍竣工
11. 28	工学部機械科実験・研究室竣工
11. 29	教育学部実験研究棟竣工「沿革」（「教育学部概要」では12月）
11. 30	附属病院看護婦宿舍竣工
12. 15	工学部共同講義室・金属及び資源開発工学科別棟実験室・機械別棟実験室竣工
12. 22	評議会第1部会・第2部会・第3部会に組織替え発足
43. 2. 27	附属臨海実験所採集船「まえしま丸」の老朽化のため、「どるふいん」を新造
3. 9	学生寮炊事婦の公務員化を要求し電気水道料を未払いにより、大学側、送電停止を執行
3. 10	教養部講義室（C棟）竣工、養護教諭養成所校舎竣工
3. 19	教育学部附属中学校本館竣工
3. 20	養護教諭養成所寄宿竣工
3. 30	医学部B棟新館竣工
4. 1	法文学部に「民法第二」の学科目増設
" "	教育学部に「看護基礎学」の学科目増設
" "	工学部合成化学科に「無機合成化学」の学科目増設
4. —	黒髪地区放射性同位元素総合研究室委員会委員長及び同研究室長の決定
5. 23	評議会第4部会発足
7. 17	熊大附属体質医学研究所の新築移転決定
7. 26	黒髪地区放射性同位元素総合研究室委員会発足
9. 27	水俣病公害認定、国も熊大研究班の研究データを公認
10. 24	医学部と体質医学研究所、解剖慰霊祭を行い、9900遺体の冥福を祈る
11. 1	熊大祭始まる。学生運動と公害がテーマになる
12. 12	熊大医学部、無給医局員・学生による医局改善要求の統一集会

年 月 日	事 項
43. 12. 13	「定食の値上げ阻止」「学長交渉を実現」を叫び総決起集会
12. 14	評議会第3特別委員と生協理事との間で公開交渉に関する予備折衝
12. 15	理学部2号館, 実験研究室竣工
12. 20	第1回公開学長交渉, 柳本学長のドクターストップにより中断
44. 1. 24	第2回公開交渉再開
1. 28	第3回学長公開交渉, 忽那学長代理ドクターストップにより中断
1. 31	附属臨海実験所教官宿舎(2号)新築工事竣工
2. 1	教養部でストライキに突入, 教養部試験延期
2. 2	法文学部スト宣言, 法科系の学年末試験延期
2. 4	柳本学長休職, 学長事務取扱として荒木雄喜教育学部長就任
2. 10	熊大全学統一集会
2. 13	教育学部, 薬学部期末試験を延期
2. 17	開催予定の全学教官集会中止
2. 22	熊大全学集会, 大学側提案を拒否し, 工学部もストに突入
2. 27	第4回公開交渉
3. 1	第5回公開交渉大学側評議員のドクターストップにより交渉中断
3. 3	入試が機動隊待機する中で行われ, 5日無事終了
3. 12	薬学部学部長選挙, 学生の抗議にあい延期
3. 13	大学側は今後公開交渉の続行を断念するという見解を発表(3.13声明)
3. 14	工学部教授会防衛庁派遣自衛官の受験を拒否
3. 15	薬学部スト突入決定
" "	附属図書館医学部分館書庫増築工事竣工
3. 16	教育学部スト突入
3. 20	附属病院脳神経外科外来診療室竣工
3. 25	体育館(武夫原南側)竣工
" "	法文学部講義室第2期工事竣工
" "	卒業式中止各学部毎に卒業証書伝達式
3. 27	荒木雄喜学長事務取扱が辞任, 後任に忽那将愛学生部長を選出
4. 1	教育学部に「母子看護学」学科目増設
" "	理学部に「鉱床学」講座増設及び生物学科の「植物学」を「植物分類・形態学」と「植物生理・生化学」に改組, 医学部に「脳神経外科学」講座増設
" "	薬学部製薬学科に「放射線薬品学」講座増設
" "	附属病院に脳神経外科及び分娩部を設置
" "	医学部附属診療エックス線技師学校を附属診療放射線技師学校に改む
" "	大学院工学研究科に合成化学専攻増設
4. 11	全共闘主催の自主入学式行わる
4. 22	大学側入学式中止を発表, 23日の大衆団交を拒否, 夕刻150人の学生本部事務局を占拠, バリケードを築き封鎖
4. 23	忽那学長事務取扱, 本部封鎖に対して退去勧告を出す
4. 24	工学部, 学部集会を開きスト解除を決定

年 月 日	事 項
44. 4. 25	工学部、午後2時から再度学部集会を開き、スト続行を決定
5. 6	新入生へ授業開始を公示、全共闘の阻止授業不能
5. 7	忽那学長事務取扱は「学生諸君へ」を出し、大学側の態度を表明
5. 8	工学部教授会にスト派学生が押しかけ、20人の教授を禁足状態にして大衆団交を要求
5. 10	午前3時、機動隊を導入して教官を救出し、本部封鎖を解除
5. 11	全共闘学生500人、本部前デモ行進
5. 12	教養部新入生に対し自宅研修を公示
5. 15	警官導入をめぐり教養部教官会、学生側に同調する見解を示す
5. 17	機動隊が1週間ぶりに学内より引揚
〃 〃	工学部スト解除派はスト解除を宣言、教授会に授業再開を要求
5. 20	法文学部教授会は全共闘を中心とする学生達と団交し、4項目の確認書とりかわす
5. 22	医学会において無給医廃止を要求する「無給医会」結成大会
5. 26	工学部授業再開、スト派学生の妨害により中止
5. 28	評議会は大学法案反対を決議
〃 〃	医学部「学部のあり方」委員会第1回会合、他学部にも発足させる予定
〃 〃	スト賛否をめぐる工学部学生集会
5. 29	熊大全共闘及び工学部連絡会議特別委学生は、工学部1号館を封鎖
5. 31	工学部1号館封鎖解除再び工学部1号館封鎖
〃 〃	県弁護士会紛争の早期解決を要望
6. 3	工学部で100日ぶりに授業再開
6. 4	全学スト解除に向け学生約400人デモをして授業再開を訴える
6. 8	熊大父兄会総会が開かれ約2,000人参加して学園の正常化を要望
6. 9	熊本大学改革準備委員会発足、同時に各学部においては「あり方委員会」発足
6. 24	工学部教授会1号館封鎖解除のため機動隊導入要請を決議
6. 29	教育学部で団交
6. 30	薬学部スト解除を決定
7. 4	工学部1号館、機動隊により封鎖解除
〃 〃	旧制五高本館・赤門及び化学実験場の3棟が重要文化財に指定
〃 〃	全共闘学生、赤門を封鎖
7. 6	全共闘学生、法文学部新館にバリケード築く
7. 7	薬学部授業再開
7. 10	熊大新入生、大学立法反対のデモ
7. 12	教養・教育学部学生バリケードストライキに教官ら本館に座り込み“逆封鎖”
7. 17	熊大無給医会、大学立法反対と無給医の全員有給化を要求して8月1日まで診療拒否
7. 22	医学部では旧2年生を仮進級させ専門課程授業再開、工学部でも旧1年生を仮進級認め授業再開
〃 〃	法文学部スト解除派学生集会を開き、スト解除宣言

年 月 日	事 項
44. 7. 25	教官の授業再開提案に反対して、教養部でバリケードストライキに突入
8. 1	体質医学研究所竣工，医学部構内より九品寺へ移転
" "	法文のバリケードストライキ，スト実の手で自主的に撤去さる
" "	赤門前のバリケードも職員により撤去
8. 2	参院文教委で大学運営臨時措置法案強行可決，3日本会議に上呈
8. 4	臨時措置法によらず自主的解決をめざすと忽那学長事務取扱が語る
8. 5	熊本地区大学教職員連，大学立法採決に対する抗議声明を発表
8. 11	法文学部で授業再開
8. 20	教養部200日ぶりに授業再開
8. 21	教育学部で教室を占拠の全共闘学生を排除
9. 12	熊本全共闘総決起集会で学長選阻止を決議
9. 26	熊大生協無期限ストに入る
9. 30	全共闘学生，学長選挙阻止をねらって法文学部にバリケードを築く
10. 1	全共闘の妨害を懸念して学長選は郵送ですることに決定
10. 6	法文学部のバリケード教職員の手で排除
10. 8	学長選決戦投票で六反田藤吉教授が当選，しかし就任を辞退
10. 10	10月1，2日の学内での衝突事件に関して県警は熊大を強制捜索
10. 11	六反田医学部長，学長就任を受諾（17日正式発令）
11. 12	法文学部でバリ・スト，同14日自主解除
11. 25	総合研究資料館設置準備委員会発足
12. 18	立入禁止の「理工地区厚生センター」の自主開設を叫び学生300人が侵入，機動隊により実力排除
12. 25	同厚生センターで営業を強行していた生協職員や学生を機動隊実力排除
45. 2. 12	熊大改革準備委員会，六反田学長に改革案を答申
2. 25	教育学部319号教室のバリケード撤去
3. 3	9時30分より入試第1日目開始。平穏に終了
3. 20	薬学部実験，講義室（C棟）竣工（「薬学部概要」では25日竣工）
3. 25	44年度卒業式が2年ぶりに市民会館大ホールにおいて挙行
3. 26	生協に対し，3月31日を限り国有財産使用不許可立退きを通告
3. 28	大学，生協に対し食堂，書籍部などの使用を4月1日から禁止し，4月14日まで に立ちのくよう文書で通告
4. 1	医学部に中毒研究施設病態生理学部門を設置
4. 11	市民会館で2年ぶりで入学式挙行
4. 15	理工地区厚生センター（STセンター）開設
4. 16	STセンター営業紛争を叫ぶ学生26人がセンターに侵入。機動隊が出動
4. 17	薬学部製薬学科に「生物薬品製造学」講座増設
4. 22	第2回全九州大学生協総決起集会のデモ行進で学生と機動隊が衝突
4. 25	改革委員会，規則制定
4. 30	生協紛争に関係した工学部学生9人を処分
5. 9	熊大で開かれた全九州大学生協総決起集会で学内デモの学生と機動隊が衝突

年 月 日	事 項
45. 5. 23	熊大全共闘社学同派「ベトナム戦争拡大反対」の集会ののち、自衛隊健軍駐屯地までデモ行進
5. 29	未明、熊大・商大のセクト学生、熊大構内で乱闘、10数人負傷
6. 1	熊本大学改革委員会発足
6. 4	熊大で全九州大学生協総決起集会開く
6. 22	教養部安保抗議のストに入り、闘争委のピケで授業は不可能
8. 31	六反田熊大大学長辞職。黒田正巳工学部教授、学長事務取扱就任
10. 1	医学部衛生学教室入鹿山且郎教授、無機水銀の有機水銀化を解明
10. 16	S Tセンターをめぐる熊大生協の熊大に対する営業妨害・禁止請求熊本地裁から却下
11. 10	学長選挙実施、全共闘、反対デモを行い機動隊出動
11. 20	黒田正巳学長事務取扱、学長に就任
12. 16	文部省、大学入試改善会議中間発表
12. 23	熊大、生協に対し学館明け渡しを要求する家屋明け渡し請求訴訟を熊本地方裁判所に提訴
46. 1. 8	北地区食堂完成、オープンに際して全共闘系学生、熊大生協らがデモを行い、機動隊出動
1. 23	教養部運営協議会専門委員会発足
1. 25	広報委員会発足
2. —	改革委、教養教育に関する改革の理念及び問題点を発表
3. 10	教育学部実験研究室、同音楽教室、技術実習室竣工（大視聴覚教室に分析研究用閉回路テレビ装置を設置）附属養護学校竣工、京町地区から黒髪地区へ移転
3. 17	学園紛争に関し、学生懲戒処分を発表
3. 25	医学部附属病院第6（外科系）病棟鉄筋12階建竣工
3. 31	工学部に附属衝撃エネルギー実験所設置
〃 〃	教育学部に「美術科教育」の学科目を増設
3. —	旧外人宿舎跡にプール完成
4. 14	国大協、高等教育改革に対する見解発表
7. 7	改革委は「学長選考制度」について答申
11. 10	工学部中央実習工場が竣工
12. 8	熊大水俣病行動委員会の学生20人が、県公害被害者認定審査会の徳臣晴比古会長に公開質問状を出し、回答を要求して同教授の研究室を占拠
12. 20	教育学部附属幼稚園が竣工
47. 1. 26	「生協解体攻撃粉碎・ストーブ設置要求・第二学館ボイロット」をスローガンに学生会館で決起集会（約300人参加）
1. —	熊大附属幼稚園の園舎完成
2. 6	自衛隊沖繩派遣阻止デモ（学生120名参加、九大、長大、熊大 etc）
2. 28	理学部附属臨海実験所の本館及び別館が竣工
〃 〃	工学部附属衝撃エネルギー実験所新築竣工
3. 3	熊大入試、機動隊駐留（学内）の中で行われる

年 月 日	事 項
47. 3. 31	大学院文学研究科及び大学院法学研究科修士課程の設置
4. 1	医学部附属衛生検査技師学校を附属臨床検査技師学校に改称
4. --	附属病院に集中治療部の設置
4. 11	工学部中型電子計算機室竣工，稼動開始
5. 1	教育学部に「音楽教育科目」増設
" "	工学部共通講座に「工業数学第二」講座増設
5. 10	三木環境庁長官水俣病視察後，熊大を訪問
5. 20	日本哲学会を開催
10. 8	五高85周年式典
10. 21	理学部附属臨海実験所創設20周年記念式及び本館落成式
48. 3. 26	附属図書館落成式（竣工は1月20日）
3. 31	工学部附属衝撃エネルギー実験所増築工事竣工
4. 1	大学院文学研究科に英文学専攻を増設
" "	特殊教育特別専攻科の設置に伴い，臨時養護学校教員養成課程廃止
" "	施設部の改組
4. 2	第46回日本薬理学会総会，熊大教養部にて開催
4. 12	医学部附属病院に理学療法部を設置
" "	保健管理センター新設
" "	医学部に附属免疫医学研究施設病理学部門設置
" "	教育学部に「数学科教育」及び「家庭科教育」の学科目増設
" "	医学部に「生化学第二」講座増設
" "	薬学部製薬学科に「製剤学」講座増設
" "	薬学部製薬学科の「薬化学」及び「薬品分析学」が薬剤学科に，薬剤学科の「薬品物理化学」が製薬学科に振替
5. 2	他大学との単位互換制度を導入
5. 4	自治会の正式承認を要求して法文学部では授業ボイコット
5. 25	廃液処理委員会発足，保健衛生委員会発足
8. 3	熊大医学部水俣病研究班の報告書刊行
10. 1	協議会廃止，協議会の機能は評議会へ移行
" "	入学者選抜方法研究委員会発足
11. 14	熊大工学部工学研究室機器センター内に国立八代工専創設準備室を設置
12. 1	熊大生協解体反対全国集会開かる
" "	自治会の承認せまり，熊大教養部が5日間のスト
12. 3	教育学部学生がハンストに突入
12. 11	教養部長室占拠の学生ら排除
12. 12	石油危機の深刻化により熊大黒髪キャンパスの暖房がストップ
12. 13	自治会公認交渉をめぐる教育法文両学部学生大会
12. 18	教養部学生大会
49. 4. 1	法文学部法学科に「商法第二」を増設
" "	教育学部に「保健体育科教育」を増設

年 月 日	事 項
49. 4. 1	医学部附属中毒研究施設に神経中毒学部門を設置
" "	附属病院に病理部を設置
" "	工学部に環境建設工学科を設置
" "	武夫原運動場3ヶ年拡張整備計画完成, 大江町旧熊本電波工専跡地本学移管大江総合運動場と呼称
4. 11	薬学部に附属薬用植物園設置
5. 7	旧図書館教養部への転用工事竣工(現教養部E棟)
5. 30	法文学部学生48年12月の教養部長室占拠についての処分撤回を求めて長期スト
" "	学生寮運営問題をめぐっての厚生課長不法監禁により, 寮生1人を逮捕
6. 20	大学院設置基準の制定・公布
7. 1	医療技術短期学部設置準備委員会要項制定
" "	医学部基礎教室(A棟)を増築
7. 19	熊大30年史編集準備委員会発足
10. —	薬用植物園研究施設竣工
11. 19	学長黒田正巳氏退任
11. 20	新学長に岳中典男医学部教授就任
12. 17	熊大生協裁判で学生がデモ
50. 4. 1	養護教諭特別科設置, 養護教員養成課程廃止
" "	法文学部史学科に「考古学」講座増設
" "	教育学部に「外科系看護学」増設
10. 2	生協訴訟結審
10. 10	旧制五高88周年記念式典開催
10. 11	日本倫理学会開催
10. —	工学部講堂阿蘇町大学村へ移転
11. 3	熊大付属小100周年記念式典開催, 5日記念音楽会開催
11. 15	養護教諭養成所創立10周年記念式典
12. 10	熊大生協訴訟支援集会
12. 14	熊本北署, 熊大生協専務理事を建造物不法侵入の疑いで逮捕
12. 18	熊大生協, 全学総決起集会を学館大ホールで開く
12. 22	評議会臨時特別部会発足
12. —	旧五高講堂を解体
51. 1. 30	生協裁判, 全国総決起集会約120人参加
3. 27	教育委員会発足
3. 28	生協主催の全国総決起集会開かる
3. 30	生協訴訟で被告生協側が勝訴
4. 1	法文学部修士講座17のうち, 「考古学」は51年度より実験講座となる
" "	理学部地学科に「物理地学」講座増設
" "	「くさび型教育」を実施
" "	熊大生協, 大学側に話し合いによる解決を申入れる
4. 12	熊大当局が福岡高裁に控訴

年 月 日	事 項
51. 4. 一	学生部・保健管理センター新築工事竣工
4. 一	工学部環境建設工学科水理実験室完成
4. 一	「知命堂」取壊し、代替建物として食堂を改装移築
5. 14	国立八代工専の教育・事務器材の購入をめぐる贈収賄事件の容疑により、同校事務長だった熊大法文学部事務長逮捕さる
5. 31	教養部、旧講堂跡地に研究室、講義室、会議室竣工（Cの新棟）
6. 6	「公害原論自主講座」の第1回開かる
6. 25	生協裁判・全国決起集会
8. 10	東光会館取壊さる、作業阻止の生協理事ら逮捕さる
9. 25	肥後医育記念館落成式
10. 1	熊大医療技術短期大学部開講式
52. 3. 9	九州地区6国立大学「合宿共同授業」が行われる（4日間）
3. 31	薬学部実験研究棟（D棟）実験動物舎竣工
" "	仏のEDF財団の国際賞と賞金20万フランが熊大水俣病研究班に贈られる
3. 一	大江総合運動場拡張整備第1期工事完成
3. 一	医療短大（第1期工事）新校舎の完成
4. 1	法文学部哲学科に「社会学」講座増設、「社会学」と「言語学」は52年度より実験講座となる
" "	養護教諭養成課程設置
4. 11	医療技術短大第1回入試
4. 22	水俣を訪れた石原環境庁長官医学部訪問
6. 一	国立大学2次テストに関する熊大の基本構想まとまる
8. 2	学生国際交流委員会発足
10. 一	工学部80周年記念工学研究資料館（旧赤レンガ機械実習工場）改装工事竣工
11. 5	熊大工学部80周年記念大会（～7日）
12. 一	熊大改革委員会「同大大学院理系の博士課程に関する構想」を岳中学長に答申
53. 1. 30	文部省、学生部長に対し施設の管理運営正常化を要請
3. 一	大江総合運動場拡張整備第2期工事竣工
4. 1	大学院工学研究科に環境建設工学専攻を設置
" "	医学技術短大部に放射線技術学科を設置
5. 2	熊本大学主管共通第1次学力試験実施委員会発足
7. 10	第4回教養部公開講座（～7.21）
7. 24	第11回法文学部公開講座（～8.3）
7. 一	教育委員会実施の1年生に対する第1回アンケート調査結果纏まる
8. 23	本荘地区放射性同位元素総合研究室運営委員会発足
10. 17	熊大大学長に岳中典男氏再選さる（11.20発令）
10. 30	発明委員会発足
10. 一	附属病院に救急部を設置
11. 1	黒髪祭（大学祭）（～4日まで）
54. 3. 31	養護教諭養成所竣工

年 月 日	事 項
54. 3. 一	法文学部増築工事竣工（47年度より大学院施設として利用の重文赤レンガ建物用途廃止）
3. 一	理学部附属臨海実験所飼育棟完成
3. 一	医学部附属病院鉄筋6階外来棟竣工
4. 1	法文学部，文学部，法学部へと分離改組
" "	文学部に哲学科，地域科学科，史学科，文学科を設置
" "	工学部に情報工学科を設置
" "	医学部附属免疫医学研究施設に免疫生化学部門を設置
" "	医学部に動物実験施設を設置
" "	附属看護学校，臨床検査技師学校廃止
" "	教育学部に学部附属教育工学センターを設置
" "	附属図書館事務機構改正（部制）

熊本大学名誉教授一覧

年	昭和	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54
1.	竹屋男樹	10.25	(体育医学研究所)																					10.20
2.	田中辰二	12.18	(法文学部)																					7.28
3.	藤井外典	12.18	(法文学部)																					
4.	佐々木宗一	4.24	(医学部)																					
5.	小玉作治	4.24	(医学部)																					
6.	高森良人	1.29	(法文学部)																					
7.	上田英夫	5.14	(法文学部)																					6.2
8.	尾崎正道	5.14	(医学部)																					
9.	崎淵健之	7.28	(本部)																					
10.	高田運吉	5.26	(教育学部)																		11.26			
11.	藤田 操	5.26	(薬学部)																		4.8			
12.	宗定哲二	5.26	(薬学部)																		1.7			
13.	佐々木敬一	5.26	(工学部)																					
14.	吉田弥七	5.16	(工学部)																					
15.	世良完介	4.1	(医学部)																					7.22
16.	亀田魁輔	4.1	(医学部)																					4.9
17.	木田弘人	2.24	(学長)																					
18.	竹原東一	6.22	(教育学部)																					
19.	小山直之	9.26	(教育学部)																					
20.	柳本 武	6.16	(学長)																					
21.	須田隆字	6.16	(医学部)																					
22.	榎原憲章	6.16	6.5 (医学部)																					
23.	大原英一	6.16	(教養部)																					
24.	広本文四郎	6.16	(教養部)																					
25.	加来道隆	6.16	(医学部)																					
26.	河原輝正行	4.23	(法文学部)																					
27.	井上作治	4.23	(理学部)																					
28.	忽那将愛	4.23	(医学部)																					
29.	真崎辰次	5.28	(教育学部)																					
30.	六反田藤吉	9.7	(事務局)																					
31.	福井武弘	5.27	(工学部)																					
32.	森 一郎	5.27	(工学部)																					
33.	緒方健弘	5.27	(体育医学研究所)																					1.23
34.	久保久雄	11.30	(医学部)																					11.2
35.	入鹿山昌期	11.30	(医学部)																					3.27
36.	宮尾定信	4.27	(体育医学研究所)																					
37.	西宮知郎	5.25	(工学部)																					
38.	竹井素行	5.25	(工学部)																					
39.	永松鎮一	5.25	(法文学部)																					
40.	岡 周未	4.26	(教育学部)																					
41.	福業三男	4.26	(理学部)																					
42.	野口 彰	4.26	(理学部)																					
43.	河北瑞夫	4.26	(医学部)																					
44.	貴田丈夫	4.26	(医学部)																					
45.	高野 崇	4.26	(教養部)																					
46.	荒木雄馬	5.28	(教育学部)																					
47.	小貞 幸	5.28	(理学部)																					
48.	岡畑 正	5.28	(理学部)																					
49.	酒田堅吉	7.25	(工学部)																					
50.	玉井達二	7.25	(医学部)																					
51.	黒田正巳	11.28	(事務局)																					
52.	山田昌司	5.8	(法文学部)																					
53.	後藤源太郎	5.8	(理学部)																					
54.	浄住瑞雄	5.8	(医学部)																					
55.	野坂保次	5.8	(医学部)																					
56.	林清五郎	5.8	(薬学部)																					
57.	河瀬 取	5.8	(体育医学研究所)																					
58.	葛谷隆正	4.22	(教育学部)																					
59.	大久保武男	4.22	(理学部)																					
60.	岡村一郎	4.22	(医学部)																					
61.	佐藤昌康	9.24	(医学部)																					
62.	中村家政	10.28	(医学部)																					
63.	和田勇一	4.28	(法文学部)																					
64.	吉倉 真	4.28	(理学部)																					
65.	小山廣二	1.26	(薬学部)																					
66.	松本雅明	4.27	(法文学部)																					
67.	松本雅明	4.27	(法文学部)																					
68.	田中正三	4.2	(医学部)																					
69.	兼重 修	4.2	(工学部)																					

熊 本 大 学 名 誉 教 授 一 覧

年	昭和	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54
1.	竹屋男樹	10.25	(体育医学研究所)																					10.20
2.	田中辰二	12.18	(法文学部)																					7.28
3.	藤井外典	12.18	(法文学部)																					
4.	佐々木宗一	4.24	(医学部)																					
5.	小玉作治	4.24	(医学部)																					
6.	高狭良人	1.29	(法文学部)																					
7.	上田英夫	5.14	(法文学部)																					6.2
8.	尾崎正道	5.14	(医学部)																					
9.	崎淵健之	7.28	(本部)																					
10.	高田運吉	5.26	(教育学部)																		11.26			
11.	藤田 操	5.26	(薬学部)																		4.8			
12.	宗定哲二	5.26	(薬学部)																		1.7			
13.	佐々木敬一	5.26	(工学部)																					
14.	吉田弥七	5.16	(工学部)																					
15.	世良完介	4.1	(医学部)																					7.22
16.	亀田魁輔	4.1	(医学部)																					4.9
17.	木田弘人	2.24	(学長)																					
18.	竹原東一	6.22	(教育学部)																					
19.	小山直之	9.26	(教育学部)																					
20.	柳本 武	6.16	(学長)																					
21.	須田隆字	6.16	(医学部)																					
22.	榎原澄章	6.16	6.5 (医学部)																					
23.	大原英一	6.16	(教養部)																					
24.	広本文四郎	6.16	(教養部)																					
25.	加来道隆	6.16	(医学部)																					
26.	河原輝正行	4.23	(法文学部)																					
27.	井上作治	4.23	(理学部)																					
28.	忽那将愛	4.23	(医学部)																					
29.	真崎辰次	5.28	(教育学部)																					
30.	六反田藤吉	9.7	(事務局)																					
31.	福井武弘	5.27	(工学部)																					
32.	森 一郎	5.27	(工学部)																					
33.	緒方健弘	5.27	(体育医学研究所)																					1.23
34.	久保久雄	11.30	(医学部)																					11.2
35.	入鹿山昌期	11.30	(医学部)																					3.27
36.	宮尾定信	4.27	(体育医学研究所)																					
37.	西宮知郎	5.25	(工学部)																					
38.	竹井素行	5.25	(工学部)																					
39.	永松鎮一	5.25	(法文学部)																					
40.	岡 周未	4.26	(教育学部)																					
41.	福業三男	4.26	(理学部)																					
42.	野口 彰	4.26	(理学部)																					
43.	河北瑞夫	4.26	(医学部)																					
44.	貴田丈夫	4.26	(医学部)																					
45.	高野 崇	4.26	(教養部)																					
46.	荒木雄馬	5.28	(教育学部)																					
47.	小貞 幸	5.28	(理学部)																					
48.	岡畑 正	5.28	(理学部)																					
49.	酒田堅吉	7.25	(工学部)																					
50.	玉井達二	7.25	(医学部)																					
51.	黒田正巳	11.28	(事務局)																					
52.	山田昌司	5.8	(法文学部)																					
53.	後藤源太郎	5.8	(理学部)																					
54.	浄住瑞雄	5.8	(医学部)																					
55.	野坂保次	5.8	(医学部)																					
56.	林清五郎	5.8	(薬学部)																					
57.	河瀬 取	5.8	(体育医学研究所)																					
58.	葛谷隆正	4.22	(教育学部)																					
59.	大久保武男	4.22	(理学部)																					
60.	岡村一郎	4.22	(医学部)																					
61.	佐藤昌康	9.24	(医学部)																					
62.	中村家政	10.28	(医学部)																					
63.	和田勇一	4.28	(法文学部)																					
64.	吉倉 真	4.28	(理学部)																					
65.	小山廣二	1.26	(薬学部)																					
66.	松本雅明	4.27	(法文学部)																					
67.	松本雅明	4.27	(法文学部)																					
68.	田中正三	4.2	(医学部)																					
69.	兼重 修	4.2	(工学部)																					